

評価基準

項目及び配点は以下のとおりとし、選定委員会委員により評価を行い、各委員の評価点合計が最も高い提案者を第一優先交渉権者とする。なお、各委員の評価点合計満点の6割を最低基準点とし、最低基準点に満たない提案は優先交渉権者選定の対象から除外する。

審査項目	項目数	配点
1 参加資格選定基準	3	2
2 企画提案書・プレゼン	8	48
3 要件一覧	1	30
4 価格	1	20
合計	13	100

1 参加資格選定基準

審査項目	内容、評価の視点	配点
業務実績	平成27年4月以降の元請けとして地方公共団体が発注する同種の事業の受託実績（本公告時までに業務完了したものに限る）	必須
認証登録の状況（必須）	ISO/IEC 27001若しくはJISQ27001（情報セキュリティマネジメントシステム）又はJISQ15001（プライバシーマーク）	必須
認証登録の状況（任意）	ISO9001（品質マネジメントシステム） ISO14001（環境マネジメントシステム） ISO/IEC27017（クラウドサービスセキュリティ） ISO/IEC27018（個人情報保護）	2

2 企画提案書・プレゼン

審査項目	内容、評価の視点	配点
① 業務の目的・方針	本業務の内容が理解されているか	2
② 業務の実施体制	本業務を確実に遂行する体制が確保されているか	2
③ 業務のスケジュール	システム導入時期を踏まえた適切なスケジュールになっているか（基幹系システムからの取り込み、住家被害認定調査機能の一時的な利用）	5
④ システムの構成・内容	仕様書を踏まえた必要なシステムの概要について分かりやすくまとめられているか。	10
⑤運用支援・保守サポート	システム及びシステム環境を安定的に運用維持できるか。障害（災害）発生時等に適正なサポートができる体制であるか。	12
⑥拡張性	今後のシステムのバージョンアップや他システムとの連携による機能の追加の予定があるか	5
⑦その他アピールポイント	・導入済み他自治体での稼働実績はどうか（どのような効果があったか） ・システムの導入により有効と思われる独自の提案があるか（災害時の職員派遣、平時での研修の実施等）	12
合計		48

3 要件一覧

審査項目	内容、評価の視点	配点
機能要件兼確認書及び非機能要件兼確認書（満点：192点）	機能要件及び非機能要件がどの程度網羅されているか（○：標準対応→2点、△：要カスタマイズ、運用対応→1点、対応不可→0点）	30

4 価格

①令和8年3月までの費用（※予算超過【システム構築費（12,870千円以内）を超過】は失格とする。）

価格点A＝10×（最安見積額）/（提案見積額） ※小数点以下四捨五入

②令和8年4月～令和13年3月までの費用（※予算超過【5年間の運用保守にかかる費用（総額16,620,000円、年額：3,324千円以内）を超過】は失格とする。）

価格点B＝10×（最安見積額）/（提案見積額） ※小数点以下四捨五入

価格点A＋価格点B＝価格点合計（最高20点）